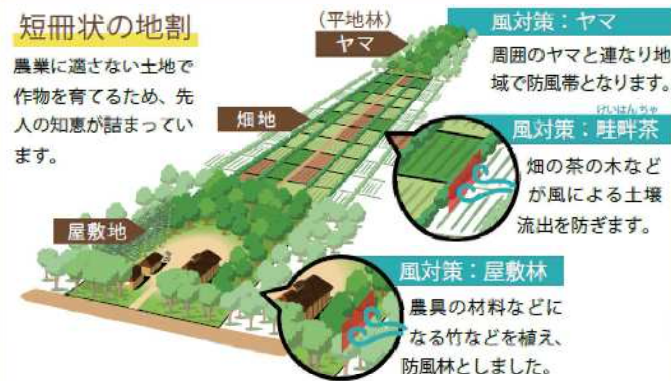


2025年 三芳町落ち葉掃き MAP



世界農業遺産「武蔵野の落ち葉堆肥農法」とは？

農業を行うためには非常に厳しい自然条件の土地で作物を育てるため、一軒の敷地を短冊状にして、屋敷地・畑地・ヤマを配置。ヤマには堆肥に適したくぬぎ、コナラ、エゴ等の木を一から植えて、落ち葉を堆肥化して土壌改良を行いました。



この農法は300年以上も前から毎年、冬に平地林にある落ち葉を集めて、たい肥を作って畑に撒いてきました。



世界農業遺産とは？

社会や環境に適応しながら何世代にもわたり継承されてきた独自性のある伝統的な農林水産業と、それに密接に関わって育まれた文化、農業生物多様性などが相互に関連して一体となった、世界的に重要な伝統的農林水産業を営む地域であり、国際連合食糧農業機関（FAO）により認定されます。（R6年10月現在の世界農業遺産認定地域は28か国89地域、日本は15地域）

世界遺産との違いは？

国際連合教育科学文化機構（UNESCO）が顕著な普遍的価値を持つ建造物や遺跡、景観、自然などの文化遺産・自然遺産・複合遺産に分類して認定。世界遺産が「過去の遺産」の保護を目的とするが、世界農業遺産は農林水産業システムという「生きている遺産」の保全と持続的利用を目的としています。

2025年実施「武蔵野の落ち葉堆肥農法」体験落ち葉掃き一覧

中面 MAP 上で三芳町での落ち葉掃きを行っているヤマ（平地林）を紹介していますが、さらにその中で下記において、実際に落ち葉掃き体験ができます！詳しくはそれぞれのお問合せ先まで。

「三芳町」主催 体験落ち葉掃き

日時：1/18（土）9～12時 ※予備日 1/25（土）

場所：多福寺木の宮地蔵堂（上富1542番地）

料金・特典：無料／焼き芋（数量限定）

申込・問合せ：1/15（水）迄に電子申請・電話・窓口 / 観光産業課 049-258-0019

申込フォーム



「三宮落ち葉掃き野菜研究グループ」主催 現役農家がレクチャーする落ち葉掃き

日時：1/12（日）、19（日）、26（日）、2/2（日）※予備日 2/9（日）9～13時

場所：旧島田家住宅集合（周辺の平地林）（上富1279番地3）

料金・特典：500円／みよし野菜を使用したけんちん汁

申込・問合せ：各回3日前迄に申込 / 代表 井田和宏 090-8842-4085

申込フォーム



「三芳町」主催 みよし野ガーデン里山探訪 落ち葉掃き体験&野菜収穫体験

日時：2/1（土）12時半～17時半 ※予備日 2/11（祝・火）

場所：東武東上線鶴瀬駅西口か藤久保公民館に集合後バスで鈴木園へ送迎

料金・特典：中学生以上1,000円 小学生以下無料／みよし野菜のお持ち帰り

申込・問合せ：1/24（金）迄に二次元コードから申込 / 観光産業課 049-258-0019

申込フォーム



「はやし園」主催

日時：2/2（日）・8（土）9～13時（可能な方は15時迄）

場所：神明社（所沢市中富1507番地 多門院隣）

料金・特典：無料、昼食、神社授与品

申込・問合せ：林千郷 090-5814-6385

「いも早川」主催

日時：2/15（土）9～13時

場所：いも早川（上富80番地）

料金・特典：無料（募集：5名程度）／昼食有

申込・問合せ：早川忠男 049-258-4548



【基本的な持ち物】飲み物、軍手、タオル、マスク（土埃が舞う為必要な方）※服装は長袖長ズボンと運動靴（長靴可）



三芳町の先人が守り伝えてきた「武蔵野の落ち葉堆肥農法」を体験できる貴重な機会です。沢山のご参加お待ちしております！

お問い合わせ 三芳町観光産業課

049-258-0019 kanko@town.saitama-miyoshi.lg.jp

2025年三芳町落ち葉掃きMAP



三芳町で落ち葉掃きを実施している平地林を紹介するよ。

※掲載の都合上、落ち葉掃きを実施している全ての平地林ではありません。

落ち葉サポーター募集

「武蔵野の落ち葉堆肥農法」は平地林を人工的に管理し、そこで落ち葉を集め堆肥化したものを毎年畑に投入し、土づくりをしています。しかしながら広大な平地林での落ち葉掃きは大きな労力が必要となる一方、落ち葉堆肥農法を行っている農家では担い手も少なくなってきています。この農法をより持続可能なシステムとし、この地に受け継がれてきた伝統農法を、未来のこどもたちへ残していくため、落ち葉サポーターの募集をしています。



落ち葉掃きサポーターを募集しているよ。下のQRコードから申し込んでね。



※「体験」表示のヤマ(平地林)は裏面に募集情報を掲載しています。



【クマデ等を使って掃き集める】
風により集めた落ち葉がちりぢりにならないための工夫



【カゴ詰め】
カゴに落ち葉を大量に詰められるよう踏み込みを行う
※詰め込んだ落ち葉は乾燥状態で約70kg



【クチ詰め】
カゴの口いっぱいになり落ち葉を立てるように押し込んでいく



【切り返し(攪拌)】
堆肥置場に野積みされ降雨による水分供給と時折攪拌を行うことで発酵を促す



【堆肥場】
2~3年かけて堆肥化



【落ち葉堆肥を施肥】
畑に落ち葉堆肥をすき込んでいく様子



【みよし野菜】
落ち葉堆肥を投入した耕地から食料及び生計を支える農作物を生み出し平地林育成の源とし環境を支える